

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 29 年 8 月 17 日 (2017.8.17)

【公表番号】特表 2016-527284 (P2016-527284A)

【公表日】平成 28 年 9 月 8 日 (2016.9.8)

【年通号数】公開・登録公報 2016-054

【出願番号】特願 2016-532244 (P2016-532244)

【国際特許分類】

A 6 1 K 38/55 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/02 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 37/64

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 25/02 1 0 1

A 6 1 P 43/00 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 7 月 7 日 (2017.7.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ペプスタチンおよび / または、その生理学的に許容し得る塩、誘導体、溶媒和物、プロドラッグおよび立体異性体のうちの 1 つ、またはあらゆる比率でのそれらの混合物、およびさらなる賦形剤および / またはアジュバントを含む、関節内投与のための医薬製剤。

【請求項 2】

少なくとも 1 つのさらなる医薬活性化合物を含む、請求項 1 に記載の医薬製剤。

【請求項 3】

ペプスタチンおよび / またはその生理学的に許容し得る塩、誘導体、溶媒和物、プロドラッグおよび立体異性体のうちの 1 つ、またはあらゆる比率でのそれらの混合物が、固体、液体または半液体の賦形剤またはアジュバンドおよび、任意に、さらなる医薬活性化合物とともに、好適な剤形にされることを特徴とする、請求項 1 または 2 に記載の関節内投与のための医薬製剤の調製のための方法。

【請求項 4】

関節症、外傷性軟骨損傷、関節炎、疼痛、異痛症または痛覚過敏からなる群から選択される生理学的および / または病態生理学的な状態の処置および / または予防における、関節内投与のための請求項 1 または 2 に記載の医薬製剤。

【請求項 5】

関節症の治療および / または予防における、関節内投与のための請求項 1 または 2 に記載の医薬製剤。

**【請求項 6】**

医薬製剤が、以下のとおり：

- a) 毎週から毎年、
- b) 隔週から半年ごと、または
- c) 毎月から 3 カ月ごとに、

関節内に投与される、請求項 4 または 5 に記載の医薬製剤。

**【請求項 7】**

関節症、外傷性軟骨損傷、関節炎、疼痛、異痛症および痛覚過敏からなる群から選択される生理学のおよび / または病態生理学的な状態の処置および / または予防における関節内投与のための医薬製剤の調製における、ペプスタチンおよび / またはその生理学的に許容し得る塩、誘導体、溶媒和物、プロドラッグおよび立体異性体のうちの 1 つ、またはあらゆる比率でのそれらの混合物の使用。

**【請求項 8】**

関節症の処置および / または予防における関節内投与のための医薬製剤の調製における、ペプスタチンおよび / またはその生理学的に許容し得る塩、誘導体、溶媒和物、プロドラッグおよび立体異性体のうちの 1 つ、またはあらゆる比率でのそれらの混合物の使用。

**【請求項 9】**

ペプスタチンおよび / またはその生理学的に許容し得る塩、誘導体、溶媒和物、プロドラッグおよび立体異性体のうちの 1 つ、またはあらゆる比率でのそれらの混合物が、以下のとおり：

- a) 毎週から毎年、
- b) 隔週から半年ごと、または
- c) 毎月から 3 カ月ごとに、

関節内に投与される、請求項 7 または 8 に記載の使用。